

子どもたちを取り巻くインターネット環境について

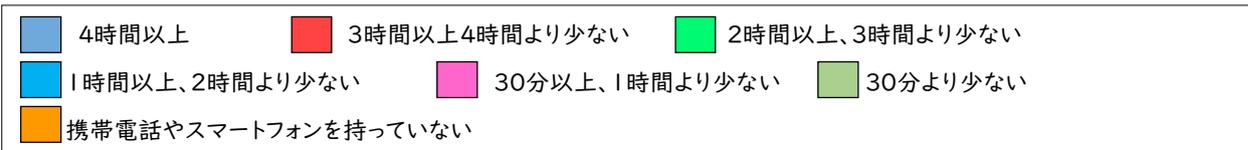
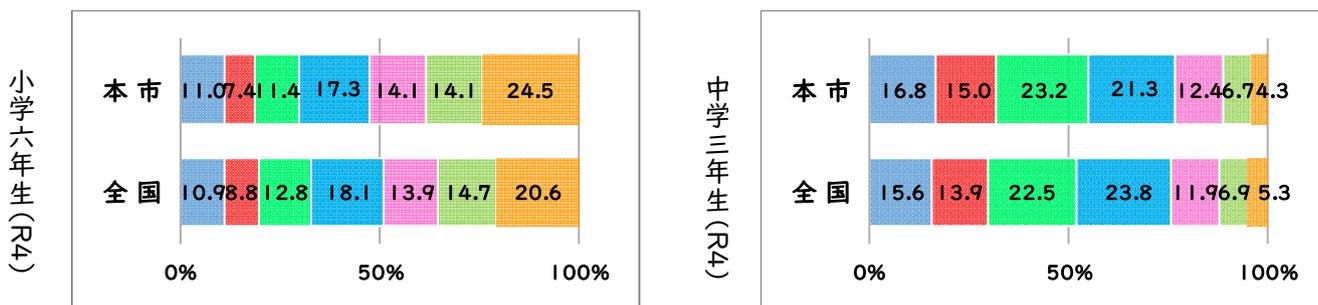
・携帯・スマホの使用時間
 →自分だけの携帯電話やスマートフォンを持っている児童生徒が増加傾向。
 →SNSや動画視聴を長時間(2時間以上)利用している層が増加傾向。
 →約束を守っていない・約束がない小学校児童が12.7%(全国17.1%)、中学校生徒の26.5%(全国26.3%)と、小・中学校段階での情報モラル教育の必要性。
 →趣味・娯楽の目的でインターネットを活用する児童生徒が増加傾向であるが、学習の目的で利活用する児童生徒も増加している。

◎ 携帯電話やスマートフォンを持っていますか。

	小学6年生(R4)		中学3年生(R4)	
	持っている	持っていない	持っている	持っていない
本市	81.6%	18.4%	96.1%	3.9%
全国	88.6%	11.4%	95.9%	4.1%

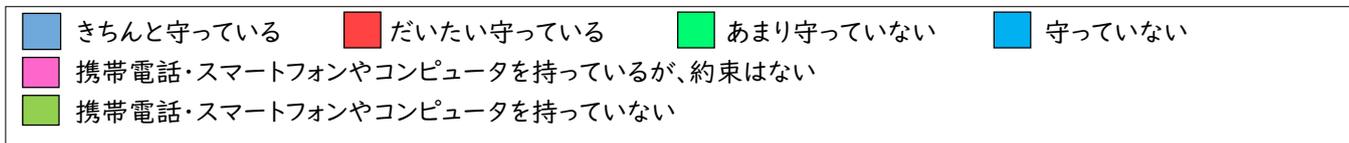
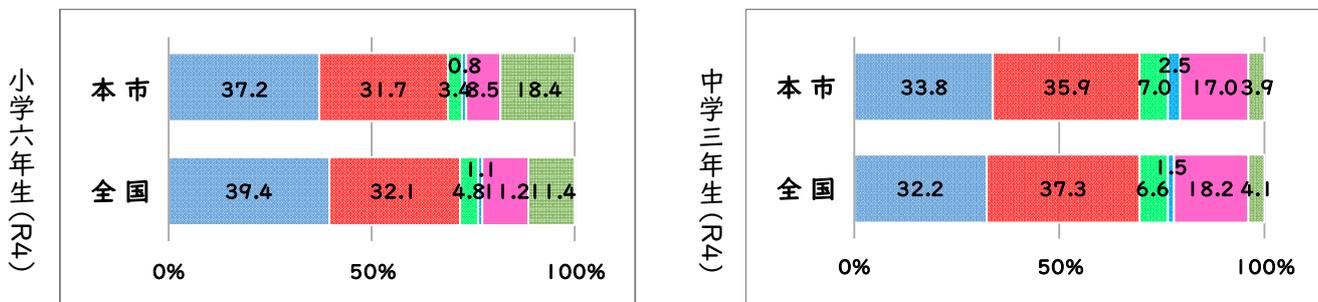
令和4年度 文部科学省 全国学力・学習状況調査より

◎ 普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。



令和4年度 文部科学省 全国学力・学習状況調査(広報「きづがわっ子」掲載資料)より

◎ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。



令和4年度 文部科学省 全国学力・学習状況調査(広報「きづがわっ子」掲載資料)より

◎ 青少年のインターネット目的別利用時間(全国値)

	令和3年度			
	【勉強・学習・知育】 平均時間	【趣味・娯楽】 平均時間	【保護者・友人等との コミュニケーション】 平均時間	【それ以外】 平均時間
小学生 (10歳以上)	62.6分	140.0分	37.5分	28.5分
中学生	54.4分	162.5分	54.0分	33.9分
高校生	67.6分	193.6分	70.4分	38.1分

	平成30年度			
	【勉強・学習・知育】 平均時間	【趣味・娯楽】 平均時間	【保護者・友人等との コミュニケーション】 平均時間	【それ以外】 平均時間
小学生 (10歳以上)	27.4分	92.3分	21.7分	16.6分
中学生	38.8分	98.2分	51.8分	23.3分
高校生	38.1分	125.1分	68.6分	26.7分

(利用時間の合計/平日1日あたり)

内閣府「青少年のインターネット利用環境実態調査(令和3年度速報)」より

学力との関係

→「全国学力・学習状況調査」では、SNSや動画視聴を行う時間が長いほど、各教科の平均正答率が低くなる傾向も

健康被害

→視力の低下が懸念される。

ネット犯罪

→インターネット利用の低年齢化(それに反して情報モラル教育の経験がない場合も多い)。

・いじめ、誹謗中傷

→木津川市の GIGA 端末では、個別でチャット等の連絡ができない設定。

・学校・家庭での適切な指導

→保護者向けリーフレットの発出。

→学校での情報モラル教育の定期的な実施。

・ICT の利活用

→オンライン学習の実施(家庭と学校・海外との交流など)

→デジタルドリル等を使用した個別最適な学びの実現

→タブレット PC 持ち帰りによるインターネットを活用した家庭でのオンラインによる課題提出